

「ものづくり国会議員懇談会」に

おおたけりえ衆議院議員が仲間入り 「郡山りょう」の支援も要請



新たに副幹事長に就任しあいさつするおおたけりえ衆議院議員

「JAMものづくり国会議員懇談会」は 4月25日（火）、東京「衆議院第二議員会館」で、12人の国会議員が出席し、2025 総会を開いた。

役員構成では、第50回衆議院議員選挙に伴い、中川正春前衆議院議員が顧問を退任し、JAM組織内議員・おおたけりえ衆議院議員が副幹事長に就任した。おおたけ副幹事長は「豊川市議会議員、愛知県議会議員時代から18年間、お付き合いがあるJAMの皆さんのために引き続きがんばっていききたい」とあいさつした。

2025年度活動計画では、ものづくり国会議員との連携を強化し、価格転嫁交渉推進を求める要請や業種別部会が取り組む省庁要請への協力、中小企業振興基本条例の促進に向けた提起、組織内候補予定者「郡山りょう」への支援を要請した。

今夏参院選改選の森本しんじ幹事長が JAM 準組織内候補予定者として、しんば賀津也副代表幹事、くまがい裕人幹事、羽田次郎幹事が JAM 重点候補者として確認された。

JAMと国会議員との意見交換では、「郡山りょう」に届いた現場の声を森本しんじ参議院議員へ伝え、熱中症対策を下請法改正の付帯決議に盛り込む予算を求めることなどを共有した。

下請法の審議では、JAMの要請で2026春闘に間に合わせるため、後藤祐一・山岡達丸両幹事の尽力により、衆議院の審議で来年1月1日施行日で可決された。



「JAMものづくり国会議員懇談会」2025総会であいさつする安河内会長